

様式第2号

視察研修先	鳥取県米子市議会	氏名	沖津 一博
視察研修項目	皆生みらいの灯り推進事業について		
<p>感想・所見など</p> <p>米子市は、今から約2万年前の後期旧石器時代と呼ばれる頃で、市内諏訪地方地内で石器が発見され、旧石器時代の遺跡が確認されている。</p> <p>自然の恵みを生活の糧として定住が始まった縄文時代の遺跡や渡り上り遺跡などにムラを営んだ。自然の恵みを生活の糧として定住が始まった縄文時代の遺跡が、市内の各地で見つかっている。</p> <p>位置は、山陰地方のほぼ中央で交通の要所であり、古くから、商業の町、鉄道の町として栄えてきた。</p> <p>皆生温泉、みらいのあかり、コンセプト</p> <p>海を開く、海側から見える夜景の改善、砂浜と海岸線と旅館が形成する。シーサイドを見通すビスタそのものが皆生温泉の魅力と気づき、現況の遊歩道照明設備を改修し砂浜や波を照らし、日本屈指のシーサイドリゾート景に磨き上げる。</p> <p>路面が明るく歩く楽しさのある遊歩道に改善、海岸遊歩道を安心して歩ける道に。歩く楽しさ、歩く発見の提供、海をバックした撮影スポットの整備、海岸アクティビティを支える電源整備、飲食の漏れ光を獲得したい。</p> <p>照明手法について、コンセプトに沿って、具体的な計画を実現するにあたって、以下の照明手法に留意する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 灯りの色(色温度)温泉街にふさわしい電球色へ統一。 2. 最適な配光、道路照明は、窓辺にやさしく、路面は明るく。 3. 町の特徴を生かす、松、ランドマーク・彫刻をライトアップし風景を飾る。 4. 各旅館の滲み出し、海岸の賑わいに寄与する事業の効果検索。 5. 公園も活用、など。 <p>「やさしい灯り」、「癒される灯り」で旅館と市民の確執を無くし、観光客だけでなく市民も、誰でも楽しく癒される空間を作った素晴らしい取り組みでした。</p>			

視察研修先	島根県松江市議会	氏名	沖津 一博
視察研修項目	M A T S U E 起業(エコシステム推進事業)について		

感想・所見など

島根県は、神話のゆかりの地、古事記は日本最古の歴史書、ヤマタノオロチ神話因幡のシロウサギ神話、などで有名な松江市。

松江起業エコシステム基本構想

つながる、ひろがる、はじまる。縁がつながって、雲のように人が自由に集まり、新しい事に出会える場所。いろいろな技能や知識を持った人の出会いを起点に、お互いの情報をシェアし新しい関係を育てていく。そんな場所から多様な地域の人々が繋がって、コラボレーションや新しいビジネスが生まれるコワーキングスペースです。

若い世代に選ばれるまちに、夢に挑戦できる、夢が実現できる、夢が応援される。環境として、起業、創業、新ビジネスが生まれる、雇用が生まれ若者の転出が減り、転入が増える、松江が元気で魅力的になる。

松江発、産学官金連携モデル、起業・新ビジネス創出の好循環、本気で挑戦できる環境づくりなど力を入れ頑張っております。

このような取り組みで、地域や世代を越え融合による新たなビジネスが生まれ、人口減少対策になり、人材育成や関係人口創出にもなり、若い世代を育て、生涯学びの機会を提供、関係人口による外部人材を活用しながら、ネットワーク作り若い方を育てる取り組み、素晴らしいと思います。

視察研修先	島根県出雲市議会	氏名	沖津 一博
視察研修項目	縁結びデジタルプロモーション事業について		

感想・所見など

出雲市は、出雲市、平田市、佐田町、多枝町、湖陵町、大社町の2市4町の新設合併により、平成17年3月に誕生しました。また、平成23年には斐川町を編入合併しました。

島根県の東部に位置し、北部は国引き神話で知られる島根半島、中央部は出雲平野、南部は中国山地で構成されています。日本海に面する島根半島は、リアス式海岸が展開しており、海、山、平野、川、湖と多彩な地勢を有しています。

水と緑の自然が豊かなまちであり、ぶどう、柿、いちじく、出雲そば、島根ワイン、出西しょうがなどの特産品が有名で有ります。

縁結びプロモーション事業（観光デジタルマーケティング）

出雲市の魅力を紹介したプロモーション映像などを活用し、インターネット広告を通じて積極的なデジタルプロモーションを行う事によって、旅行の目的地として出雲市の知名度向上、観光客の増加を推進する事を目的にし、地方創生推進交付金を活用、観光振興事業、観光イベントの支援や大社交通渋滞対策を実施し、観光振興を図る、出雲神話まつり、R4 出雲盆踊りはコロナにより中止、がんばろう出雲花火大会、露天は取りやめし実施、ほかに周遊滞在型観光推進。おもてなし環境整備事業。出雲の観光イメージアップ事業。出雲のおもてなしイベント事業。

泊まって応援出雲観光キャンペーン事業、出雲の温泉魅力発信利用促進事業などいろいろな課が工夫し合い競いながらインターネットを使い、情報発信をし出雲市の発展に繋がる取り組みをしていました。

視察先では全市からお世話になり有り難うございました。